入曽まちづくりだより

～いいりそうのまち　入曽～

2022年6月号　　発行：狭山市　市街地整備課

令和4年度の工事予定

東西自由通路と
橋上駅舎はなぜ必要？

令和3年度の道路工事

小学校跡地の様子

入曽駅東口土地区画整理事業の工事を行っています

令和４年度工事予定

令和４年度は区画道路１号線の工事と、駅前広場の工事を中心に実施する予定です。区画道路１号線は一部舗装の工事、駅前広場は雨水浸透貯留槽の設置と道路の工事を予定しています。また、県道川越入間線の歩道拡幅工事、市道Ｂ第２９９号線の道路工事も実施する予定です。

雨　水　処　理

道路に降った雨は、道路に設置される側溝から雨水浸透貯留槽に集め、浸透させる仕組みとなっています。雨水浸透貯留槽の浸透が間に合わない場合に、雨水管に流れ込み、河川に流出させていきます。下水道や河川に流出する雨水を抑制することで大雨に備え、水害を防止し、市民の皆様の生活を守ります。

全　景　写　真

入間小学校跡地の令和４年５月下旬の様子

※飯能信用金庫にご協力をいただき、屋上より撮影

入間小学校跡地の令和４年５月下旬の様子

※エフズホールにご協力をいただき、屋上より撮影

ご意見・お問い合わせ

狭山市 市街地整備課 入曽駅周辺整備担当

TEL：０４-２９５３-１１１１（内線：２２２４）

HPは
こちら

より安心・安全な入曽へ

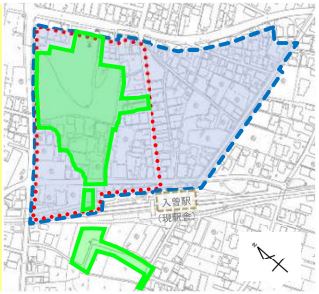
新たに整備される橋上駅舎、東西自由通路と駅前広場を
ご存知ですか？

どうして、駅舎が移動するの？

過去の開発計画では、整備区域を広く設定していましたが、合意形成が図れず、事業が進みませんでした。

幾度となく断念してきたこれまでの入曽駅周辺の整備の経緯を踏まえ、事業区域を限定し、実行性の高い計画に変更し、現在に至っています。

◎整備範囲の変遷(右図)
青→赤→緑(現在)



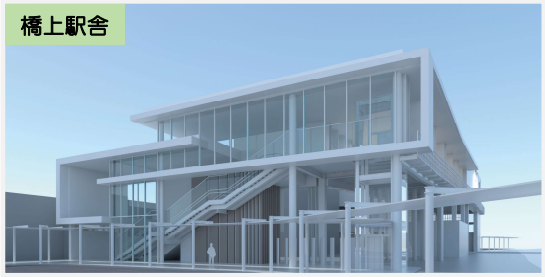
どうして、東西自由通路と駅前広場が必要なの？

線路により市街地が分断され、東西の行き来に不便が生じていました。
また、駅前広場がないため、入曽駅前に車両が集中し、交通事故が多発しています。

新しい駅前広場から、県道入曽停車場線を越えて駅に向かえます。
また、東西の行き来が安全になります。

**橋上駅舎、東西自由通路と駅前広場の
一体的な整備で解決します！**

入曽地区を一体化する自由通路の整備



誰もが使いやすい駅舎を整備

整備イメージ

※令和４年6月現在
※画像は事業の整備イメージであり、設計施工により確定します

●入曽駅周辺整備事業の実施で、より安心・安全な入曽地区になります
●さらに、入間小学校跡地に誘致する複合型商業施設により、にぎわいが創出されます

狭山市 七夕の妖精
おりひめ

令和３年度の道路工事

普段見ることができない工事の様子はこちらです！

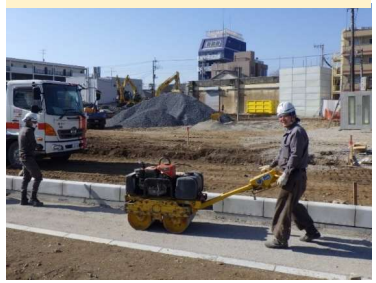
①道路排水構造物を設置します。道路上の雨水がこちらへ流れ込みます。

②道路と敷地境界や車道と歩道を分離する構造物を設置します。

③道路、歩道掘削作業を行います。

④道路部分に砂利を何層かに分けて敷き均します。

⑤歩道も同様に砂利や砂を敷き均していきます。



☆ 令和3年度はここまで ☆